

授業参観・家庭教育学級

～学習活動の成果を積極的に発表しよう！～

12月2日(水)に授業参観・家庭教育学級・学年部会・PTA役員会とスクールバス説明会を実施しました。今回の授業参観は、感染症予防対策として3密を避けるために4校時と5校時に行いました。また、人権週間に合わせて人権に関わる授業も展開しました。

1年生が生活（あきまつり）学活（やさい大好き：食育）、2年生が生活（あきまつり）道徳（だっこしながら）、3年生が理科（電気であかりをつけよう）学活（SDGs…自分でできること）、4年生が総合（プログラミング学習）道徳（クラスたいこう全員リレー）、5年生が理科（もののとけ方）道徳（友のしょう像画）、6年生が国語（カンジー博士の漢字学習の秘伝）道徳（会話のゆくえ）を学習している様子を参観してもらいました。各学年とも意欲的に活動や発表に取り組んでいました。

家庭教育学級では、下野市家庭教育支援チーム「ひばり」の代表の水田さんをはじめ講師の西本さん、大古さんから「子どもの社会を覗いてみよう」というテーマでワークショップをしていただきました。ワークショップでは、「あるあるエピソード」「生活のやくそくカード」を利用して話し合いや発表をして子どもとの関わり方で大切なことを考えることができました。

家庭教育学級の後に学年部会を開催して、学校生活の学習面・生活面や冬休みの過ごし方について話しました。保護者の皆様にはお世話になりました。また、更生保護女性会6名の方には待機児童の見守りをしていただきありがとうございました。

